

## 2 環境行政

### 行政機構

#### 環境保全課の組織

環境保全課は3担当で構成されており、環境の保全と創造、公害対策、自然環境、地球温暖化対策などの業務を担当しています。

環境保全課	・ 環境政策に関すること	環境政策担当
	・ 環境保全に係る企画調整及び調査研究に関すること	
	・ 環境保全の啓発及び普及に関すること	
	・ 環境アセスメントに関すること	事業所指導担当
	・ 環境保全活動ボランティアの育成に関すること	
	・ 公害の防止及び対策に関すること	
	・ 工場及び事業所への指導に関すること	土砂・自然環境担当
	・ 特定化学物質の排出量等の把握等に関すること	
	・ 自然環境の保全及び再生に関すること	
	・ 地球温暖化の防止及び対策に関すること	
	・ 浄化槽法に関すること	
	・ 岸和田市環境審議会に関すること	
・ 岸和田市環境影響評価専門委員会に関すること		

(令和2年4月1日現在の機構)

# 環境計画進捗状況

## 目指す方向（環境像）と基本目標

基本目標	指標の項目名	指標の目安	進捗状況
1	人工海浜で確認された生きものの数	より多くの生きものの生息を目指します	371 種 貝類：89 種、甲殻類：38 種 魚類：21 種、陸上植物：54 種 海岸性甲虫類：7 種 昆虫類・クモ類：125 種 鳥類：37 種  (出典) きしわだ自然資料館「ちきりアイランドの人工干潟における環境保全活動実践業務」報告書より
	市民一人当たりの都市公園面積	8.6 m <sup>2</sup> /人 ※	9.1 m <sup>2</sup> /人
	施設緑地面積	345.05ha ※	350.59ha
	里山保全活動数	毎年、増加を目指します	2,013 人
2	環境基準の達成	すべての項目での環境基準達成	<p>大気</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大気汚染物質（5 物質） 光化学オキシダント超過</li> <li>・有害大気汚染物質（4 物質） 環境基準達成</li> </ul> <p>騒音</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般地域（5 地点） 環境基準達成</li> <li>・道路に面する地域 全戸数の 98.6%環境基準達成</li> <li>・航空機騒音（1 地点） 環境基準達成</li> </ul> <p>水質</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共用水域（7 河川 11 地点）</li> <li>・健康項目（27 項目） 環境基準達成</li> <li>・生活環境項目（5 項目） 環境基準達成</li> <li>・水生生物の保全の項目（3 項目） 環境基準達成</li> </ul>

基本 目標	指標の項目名	指標の目安	進捗状況
2	環境基準の達成	すべての項目での環境基準達成	地下水 (概況3地点、継続監視10地点) ・環境基準項目(28項目) 概況3地点環境基準達成 ダイオキシン類 ・大気、河川の水質及び底質、 土壌 環境基準達成
	生活排水適正処理割合	90.0% ※	90.6%
3	市民1人当たりの年間 温室効果ガス排出量	4.0 t-CO <sub>2</sub> ※	4.3 t-CO <sub>2</sub> (平成30年度)
	市民1人1日当たりの 一般家庭普通ごみ 排出量	401.3 g ※	413.8 g
	事業系ごみ年間排出量	30,561 t ※	29,742 t
	リサイクル率	14.7% ※	12.6%
4	地域の環境保全活動数	毎年、増加を目指します (R2年度は新型コロナウイルス感染症の 拡大防止の為、一部を除き活動が中止に なっています)	428人

注) ※は「岸和田市まちづくりビジョン(第4次岸和田市総合計画)第3期戦略計画」

## 計画の体系

「目指す方向（環境像）」と「基本目標」の実現に向けて、「取組の方向性」と「施策」を次のように整理し、計画を推進します。

	基本目標 (環境指標)	取組の柱	取組方針
目指す方向 ( 環境像 自然を友に 人 ・ まち ・ 未来	1 生物多様性に配慮し、人と自然との共生を図る (人工海浜で確認された生きもの数、市民1人当たりの都市公園面積、施設緑地面積、里山保全活動数)	(1)生物多様性の保全	①生態系に配慮した自然環境の保全と創出
			②水とみどりの保全と創出
			③生きものや自然とのふれあいの促進
			④外来生物への対応
	2 健康で安全に暮らせる潤いのある環境を形成する (環境基準達成状況、生活排水適正処理割合)	(1)生活環境の保全	①健康に過ごせる生活環境の保全
			②新たな環境課題への対応
		(2)快適で美しいまちづくりの推進	①快適環境の保全とモラル・マナーの向上
			②地域の特性に応じた景観の保全と創造
	(3)健全な水環境・水循環の創出	①水環境の保全	
		②水資源の確保と有効活用	
	3 持続可能な循環型社会を形成する (市民1人当たりの年間温室効果ガス排出量、市民1人1日当たりの一般家庭普通ごみ排出量、事業系ごみの年間排出量、リサイクル率)	(1)低炭素な暮らしや事業活動の推進	①低炭素なまちづくりの推進
			②省エネルギー・再生可能エネルギーの活用推進
			③環境に配慮した移動手手段対策の推進
		(2)減量化・再使用・再資源化・適正処理の推進	①廃棄物の発生抑制の推進
			②再資源化の推進
			③適正処理の推進
4 環境を大切にしたい価値観の醸成と活動を促進する (地域の環境保全活動数)	(1)環境に関する情報の公開・提供の推進		
		(2)地域の環境保全活動・環境教育・環境学習の促進	

# 地球温暖化対策

## 岸和田市の状況

### 1. 温室効果ガス排出削減目標と目標年度

令和3年2月改定の岸和田市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）において、温室効果ガス排出削減の計画期間を、令和2（2020）年度から令和12（2030）年度までとし、削減目標及び基準年度と目標年度は下記のとおりとしています。

●基準年度：2013年度 ●目標年度：2030年度 ●長期目標年度：2050年度



### 2. 二酸化炭素の排出状況

二酸化炭素の排出量は、2013年度と比べて23.3%減少しています。主な減少要因は、電気の排出係数\*の低下によるものと考えられます。

なお、2016年4月1日から電力の小売全面自由化、2017年4月1日から都市ガスの小売全面自由化に伴い、現行の算定方法に必要な部門（産業・業務・家庭）別売電量や都市ガス販売量のデータを入手できなくなったことから、2018年以降は「環境省公表の部門別CO2排出量の現況推計」を使用しています。

\*電気の排出係数とは、電力会社が排出する二酸化炭素排出量を販売電力量で割った値

環境省公表の部門別CO2排出量の現況推計（岸和田市）

種類	区分		実績									(t-CO <sub>2</sub> )	
			1990	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	
			改定前基準年				基準年						
二酸化炭素	エネルギー起源	産業部門	261,121	155,863	209,915	206,868	204,485	208,460	216,545	210,577	183,148	161,307	
		家庭部門	142,320	211,287	261,532	279,576	280,712	272,438	255,272	256,493	239,920	192,535	
		業務部門	116,910	199,948	255,004	285,221	287,281	265,841	243,685	222,228	199,587	170,267	
		運輸部門	264,204	291,078	288,858	292,010	286,697	277,576	277,941	275,616	272,292	268,825	
	廃棄物部門	20,019	16,134	20,513	20,465	23,005	25,645	25,359	30,940	30,035	37,226		
	合計	804,573	874,310	1,035,823	1,084,140	1,082,180	1,049,960	1,018,802	995,854	924,982	830,161		
削減率 (2013年度比)			—	—	—	—	—	3.0%	5.9%	8.0%	14.5%	23.3%	

\*四捨五入の関係で、個々の数値の和と合計は必ずしも一致しません。

従来の算定方法による各部門別二酸化炭素排出量の実績（参考）

種類	区分		実績 (t-CO <sub>2</sub> )									
			1990	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
			改定前 基準年				基準年					
二酸化炭素	エネルギー 起源	産業部門	385,024	285,837	524,636	615,421	545,881	609,976	632,900	642,543	562,177	364,699
		家庭部門	181,610	197,943	255,807	284,217	262,888	267,807	258,003	266,692	247,605	212,045
		業務部門	256,554	199,916	242,313	237,897	231,273	203,390	182,544	210,596	171,394	120,430
		運輸部門	211,977	193,107	195,065	200,466	197,107	193,620	188,937	183,294	168,118	161,476
		廃棄物部門	19,778	25,654	27,291	26,682	23,650	24,206	24,661	23,564	25,991	26,816
	合計	1,054,943	902,458	1,245,112	1,364,683	1,260,799	1,298,998	1,287,044	1,326,688	1,175,285	885,465	
削減率 (2013年度比)			—	—	—	—	—	-3.0%	-2.0%	-5.2%	6.8%	29.8%

※四捨五入の関係で、個々の数値の和と合計は必ずしも一致しません。

地球温暖化対策設備導入補助事業

令和2年度実績

岸和田市地球温暖化対策実行計画（区域施策）に基づき、温室効果ガス排出量削減と、地球温暖化対策設備の普及・促進を図ることを目的として、住宅又は集会施設に太陽光発電機器並びに定置用リチウムイオン蓄電池又はHEMSを同時に設置しようとする人、又は燃料電池コージェネレーション機器を設置しようとする人に補助事業を実施しました。

1. 対象者

市民又は岸和田市町会・自治会

2. 補助金の交付額

対象機器

- ① 太陽光発電機器＋蓄電池      ② 太陽光発電機器＋HEMS      ③ 燃料電池

一律5万円

3. 申請件数

- ① 太陽光発電機器＋蓄電池      22件  
 ② 太陽光発電機器＋HEMS      5件  
 ③ 燃料電池                      73件

岸和田市町会・自治会の申請は 0件

## 環境教育の推進

### きしわだ環境フェア

環境月間である6月に、環境教育・啓発プログラムとして環境フェアを開催し、多様な主体が協力して、取組を一体的かつ集中的に情報発信し、環境に対する意識及び知識の向上を図っています。

日 時：6月第1日曜日

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為中止

### 岸和田・貝塚3Rふれあいフェア

岸和田市、貝塚市、岸和田市貝塚市クリーンセンターの合同で、「岸和田・貝塚3Rふれあいフェア」を開催し、廃棄物のリサイクルなどについて啓発を行いました。

日 時：7月上旬

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為中止